



いのち
生命支える大地と海
自然と調和するまち・はまなか
～未来につなごう豊かな環境～

資料編



総合計画策定の背景

◎ 諮 問

浜 ま 地
平成21年12月22日

浜中町総合計画策定審議会
会長 佐 川 修 様

浜中町長 長谷川 徳 幸

第5期浜中町新しいまちづくり総合計画基本構想案について（諮問）

新しい時代を展望する本町の将来像の実現を目指すため、第5期浜中町新しいまちづくり総合計画に係る基本構想（案）について貴会の意見を求めます。

記

諮問事項

第5期浜中町新しいまちづくり総合計画「基本構想（案）」について

◎答 申

平成22年 1 月26日

浜中町長 長谷川 徳幸 様

浜中町総合計画策定審議会
会長 佐 川 修

第5期浜中町新しいまちづくり総合計画「基本構想」案について（答申）

平成21年12月22日付けをもって、当審議会に諮問された第5期浜中町新しいまちづくり総合計画基本構想(案)について、慎重に審議を行った結果、次のとおり答申します。なお、本計画の実施にあたっては、審議の過程において出された意見等を十分反映されることを要望します。

記

本計画の基本構想(案)については、少子高齢社会を迎え住民意識、行動形態の多様化、浜中町が抱える様々な問題と、地域が主権の創意に満ちた新しいまちづくりを目指し、浜中町の将来像を描きながら施策を展開し、その実現に向けた施策大綱を明らかにし、21世紀を展望する基本方針を示している。

また、計画策定にあたっては町民の意見を尊重しながら、住民参加を基本とした作業を進めており、今後のまちづくりを進めるうえでの民意を反映しており適当と認める。

[付帯意見]

1. 総合計画を実行していくためには、町民が積極的に参画する協働のまちづくりを進めなければならない。
将来人口の推移から、高齢化に対応した福祉を重視した施策が望まれるとともに、自治会、町内会の活動と連携する地域相互扶助体制を確立し、地域の活性化を図る施策の展開を求める。
2. 公共施設の有効活用を図るため、教育財産である学校校舎、教職員住宅、町有住宅など未利用公共施設や土地の有効な維持管理と利活用方策に取り組まれない。

第5期浜中町新しいまちづくり総合計画策定要綱

① 策定の趣旨

第3期総合計画を踏えて策定された第4期総合計画は、平成12年度から町の羅針盤として進むべき方向の基本となり、まちづくりを展開してきた。

特に、本町の基幹産業である農業、漁業の振興と、未来に向け雄大で豊かな自然環境を引き継いでいこうとする姿勢をサブタイトルとして掲げてきた。

第4期総合計画のテーマは「輝ける恵みの大地と海はまなか～未来につなごう豊かな環境～」としており環境問題に重点をおき、産業振興と生産性向上に向けた施策を展開しながら、市街地区はもちろん、漁業集落地区の下水道整備事業の推進や国営かんがい排水事業による酪農環境対策展開、さらには行政を中心に環境マネジメントシステムISO14001の取り組み、浜中町環境基本条例・環境基本計画の策定など、産業振興と自然環境保全に向け積極的な施策に取り組んできました。

特に酪農業では、中山間総合整備事業による酪農環境の向上や製品開発に向けた施設の建設、高品質な牛乳を生産するための良好な土壌改良事業や牧草づくり、水産業では水産資源の減少に対応して漁場環境の整備や増養殖事業を展開するなど、21世紀を迎え新鮮で安全な製品を生産する一次産業の振興に取り組んできたところであります。

この間、第3期総合計画で課題として残されていた「災害に強いまちづくり」では、津波災害への対応策として全国に先駆けての津波防災ステーション事業を行い、遠隔操作での水門等の開閉操作が可能となったほか、防災無線の設置を行った。また、湯沸山に建設

された風力発電を活用したふれあい交流・保養センター「霧多布温泉ゆうゆ」は、災害時の避難施設としての役割と、町民の保養の場として観光振興を図るため整備されたところである。

本町の人口は、第4期総合計画において目標年次である平成21年における人口は7,000人と想定しておりますが、少子高齢の影響等で計画最終年を待たずに、住民登録人口で7,000人を下回る状況にあります。

しかし、平成17年度の国勢調査結果においては、平成12年以前の年平均が100人の減少に対し、平成13年から平成17年までの5年間で年平均66人の減少となっております。

今後も基幹産業の振興はもとより、生活環境の整備や福祉の充実を図って、地域全体の活力の向上に取り組んでいかなければなりません。

現在、地方分権の推進と相俟って行政能力の強化を図るとして市町村合併が進められているところでありますが、本町においては自立のまちづくりを目指して、現在に至っています。

また、北海道においては道州制の推進に取り組んでおり、それぞれの地域が特有の個性を発揮することが以前にも増して求められる時代となっております。

このような変革期にあって、個性的で、輝きのある地域づくりをいかに進めて行けるかが今後の本町の進むべき姿を描き、これらの浜中町のまちづくりの指針となる中・長期的展望にたった浜中町まちづくり総合計画を策定することとする。



② 策定にあたっての基本的姿勢

第5期総合計画は、現在の本町をより健やかで快適な住みよい町とするため、限られた財源を有効に活用しながら、総合的かつ計画的に町政を推進し、本町の産業と自然環境を保全しながら、未来へ引き継ぐための最上位計画として位置づけるものである。

二酸化炭素排出がもたらすオゾン層の破壊や、森林伐採による世界的な自然破壊が地球温暖化の要因と言われ、1次産業を主とする本町の酪農業、漁業に与える影響はもはや一朝一夕では回復できない状況にあるが、住民一人一人の意識を高め、小さな行動が集まり、集合体となって環境保全と産業振興を推進し、

住民と協働しながらきらりと輝く個性豊かな町を構築してゆくものとする。

(1) 計画の基本

- ・自然環境を大切にし、産業振興に力を入れた計画づくり
- ・住民と行政の協働による開かれた計画づくり

(2) 計画の基本テーマ

本町の自然環境を未来へ引継ぎながら、基幹産業である酪農業、漁業の振興を図り、健やかで創造性豊かな人材を育てることを基本とする。

③ 策定の推進体制

計画の基本で述べているとおり、住民と行政の協働により開かれた計画づくりを目指すため、第4期総合計画を踏襲し、町民の積極的な参加をうながしながら、職員と計画づくりを進めることとする。

ものづくりから人づくりへの転換が行われてきた現在、計画に物質的な成果を求めるものの、加えて内面的な成長と向上を図る計画としていかなければならない。

そのためにも、環境を保全しながら未来に向けて自然環境が守られた本町を維持し、この町に暮らす住民が安心して暮らし、心身ともに健康で自然豊かな本町を形成していけるよう計画を推進するものである。

昨今財政破綻回避のための財政運営健全化が取りざたされている中、本町も危機的状況に変わりはなく、地方に押し寄せる荒波を乗り越えなくてはならない。

本町が北海道の中で輝き続ける町であるためにも、行政の健全化のために、町民の理解と協力を得ながら、可能な限り合理化を図った計画を策定して行く。

また、変革の時代にあって長期的展望は予測不能であるため、基本計画は10年間の展望を図るが、実施計画はより実効性のある計画とするため期間を前期5カ年とし、後期到達年の前年、平成26年度に後期5カ年の計画を作成するものとする。

(1) 町民の参加と要望の的確な把握について

①町民の要望はアンケート調査や意見交換会などを通して広く収集把握する。

○アンケート調査類

- ・町民アンケート調査
- ・町外移住者アンケート調査
- ・観光客アンケート調査
- ・高校生アンケート調査

- ・子どもアンケート調査
- 懇談会
 - ・地域地区意見交換会
 - ・各種団体懇談会
 - ・まちづくり子ども議会
- ②総合計画に対する町民からの提言、提案の募集
- 提言
 - ・町職員からの提言募集
 - ・町民からの提言、提案の募集
- ③小・中学生、高校生からの「未来の浜中町」の絵画、作文、論文など
- 全小・中学生対象「未来の浜中町」絵画、作文募集
- 霧多布高等学校生徒による論文募集

(2) 総合計画まちづくり委員会の設置

- ①委員は公募による自主参加と町長委嘱による委員をもって構成する。
- ②委員の人数は30名程度とし、分野ごとに専門委員会を構成し計画づくりを進める。
- ③委員の任期は策定終了までとし、無報酬とする。

(3) 町職員における策定体制

- ①策定委員会の設置と業務

副町長を委員長とし、各課長等で構成する策定委員会を設置する。

まちづくり委員会やまちづくり懇談会等に

よる住民ニーズを基に、プロジェクトチームによってまとめられた素案を検討、協議し、計画の基本方針を定め、原案として町長に提出する。

②プロジェクトチームの設置と業務

計画の策定にあたり、専門分野での重点プロジェクト事業の洗い出しや掘り起こしを行い、計画素案に反映させるため係長以下の職員を持ってプロジェクトチームを組織する。

各課より1人ないし2人をもって構成することとし、自主的参加を期待するが、予定人数に満たない場合は課長等からの推薦によるものとする。

プロジェクトチームは専門部会にそれぞれ相応数配置し、部会内協議で提案された項目ごとに問題点の調査や施策検討を行い、重点事項としての位置づけを図る。

③各課まちづくり会議（策定会議）の設置と業務

計画策定にあたって各課の担当分野ごとに、基本構想、基本計画、実施計画についての素案を協議しまとめるとともに、計画全体についての提案を行う。

④町職員を対象に「まちづくりへの施策、提案」を募集

第5期総合計画策定にあたり、職員を対象に現業務を含め「まちづくりへの施策、提案」を募集する。



④ 新計画の名称

新計画の名称は「第5期浜中町新しいまちづくり総合計画」とする。

⑤ 総合計画の構成と期間

第5期浜中町新しいまちづくり総合計画は基本構想、基本計画、実施計画から構成され、必要に応じ住民行動計画や環境基本計画と連動するものとする。

①基本構想

平成22年度から平成31年度 10年間

本町の将来の目標や目標達成のための基本的な姿勢を明らかにし、基本計画や実施計画の基本理念となるもの。

②基本計画

平成22年度から平成31年度 10年間

基本構想において設定された町の将来像を実現するための具体的施策についてのスケジュールを明確にするもので、実施計画の基本であり、目的達成のための施策を展開したもの。

③実施計画

平成22年度から平成26年度 前期5カ年

平成27年度から平成31年度 後期5カ年

基本構想や基本計画で定められた施策や大綱を現実の行政運営の中でどのように展開し

ていくかを具体的な施策として明らかにし、主な事業を部門ごとに示すものである。

実施計画は財政面との関連や、総合計画の実効性確保などからローリング方式がとられるもので、従前に習うこととするが、昨今の時代背景から前期5カ年、後期5カ年の実施計画として策定する。

④重点プロジェクト事業

目標達成のための分野別施策を体系づけた基本計画に対し、重点プロジェクトは、基本構想が描く将来像の実現を目指すうえで、必要な代表的な施策事業を横断的にまとめたもので、まちづくりの方向、施策を明確にし、将来のまちの姿を明らかにするものとする。

⑤地域計画及び住民行動計画

基本計画で明らかにされた、各施策を進めるうえで、地域や住民、民間において具体的にどのような行動が求められているかをまとめるもので、全体的な視点での行動計画や地域の課題を明らかにするものである。

⑥ 施 行

この要綱は、平成20年6月1日より施行する。



計画策定組織体制等

◎浜中町総合計画策定審議会委員名簿

| 選出区分 | 組織委員 | 役職 | 氏名 | 備考 |
|---------------|------------|---------|---------|---------|
| 行政委員会の委員 | 浜中町教育委員 | 委員長代理 | 天間館りゆう子 | |
| // | 浜中町農業委員会 | 会長職務代理者 | 梅原 順一 | |
| 各種団体の役員及び職員 | 浜中漁業協同組合 | 代表理事長 | 北館 清 | |
| // | 散布漁業協同組合 | 代表理事長 | 浜 進 | |
| // | 浜中町農業協同組合 | 代表理事長 | 石橋 榮紀 | |
| // | 浜中町商工会 | 会長 | 栗本 英彌 | (教育委員長) |
| // | 浜中町商工会青年部 | 部長 | 太田 智彦 | まちづくり委員 |
| // | 浜中町観光協会 | 副会長 | 松村 嗣弥 | まちづくり委員 |
| 識見を有する者 | 浜中町自治会連合会 | 会長 | 佐川 修 | まちづくり委員 |
| // | 浜中町女性協議会 | 会長 | 井上 秀子 | まちづくり委員 |
| // | 浜中町文化協会 | 会長 | 阿部 政喜 | まちづくり委員 |
| // | 浜中町体育協会 | 会長 | 畠山 正 | |
| // | 浜中町社会福祉協議会 | 会長 | 安藤 義秋 | |
| // | 霧多布湿原トラスト | 理事長 | 三膳 時子 | |
| その他町長が必要と認める者 | ポロト案内舎 | 経営者 | 日高 哲二 | |

(平成21年12月1日 委嘱)

◎第5期浜中町新しいまちづくり総合計画策定委員会

| 職名 | 役職 | 氏名 |
|------|-----------|-------|
| 委員長 | 副町長 | 松本 博 |
| 副委員長 | 教育長 | 山下 政範 |
| 委員 | 総務課長 | 内村 定之 |
| // | 税財政課長 | 大澤 文明 |
| // | 町民課長 | 川村 義春 |
| // | 福祉保健課長 | 杉澤 正喜 |
| // | 農林課長 | 福戸 吉邦 |
| // | 水産課長 | 野崎 好春 |
| // | 建設水道課長 | 箱石 憲博 |
| // | 診療所事務長 | 田中 政明 |
| // | 出納室長 | 佐澤 克範 |
| // | 教育委員会管理課長 | 金田 哲也 |

| 職名 | 役職 | 氏名 |
|----|-------------|-------|
| // | 教育委員会生涯学習課長 | 堀内 博志 |
| // | // 指導室長 | 坂東 薫 |
| // | 給食センター所長 | 山田 清也 |
| // | 議会事務局長 | 松本 賢 |
| // | 農業委員会局長 | 盛合 洋一 |
| // | 総務課主幹 | 上田 幸作 |
| // | 税財政課主幹 | 松橋 勇 |
| // | 福祉保健課主幹 | 伊藤 敦子 |
| // | // 主幹 | 宮崎やす子 |
| // | 建設水道課主幹 | 佐藤 佳信 |
| // | 霧多布高校主幹 | 内村 満 |

(平成20年4月1日 現在)

◎事務局

| 課名 | 職名 | 氏名 |
|--------|----|-------|
| まちづくり課 | 課長 | 瓜田 正之 |
| | 主幹 | 越田 正昭 |
| | 係長 | 大橋 務 |
| | 主査 | 東海林圭太 |

(平成20年4月1日 現在)



総合計画まちづくり委員会

総合計画策定に向けての提言にあたって

まちづくり委員会は第4期総合計画の策定過程を踏襲しながら、新しいまちづくりの方向性を探るべく町民の意見を反映させるため、町職員によるプロジェクトチームと一体となり、さまざまな方向から自由に、将来の浜中町に何が必要か、時代の流れがどこへ向っているのかなどを審議するため組織されたものであります。

委員の選任は公募によるもののほか、全町的な組織、機構を勘案し、町長が委嘱した各種団体、関係機関からの参画により38名の委員で構成され、それぞれが産業部会、保健福祉部会、自然環境部会、教育文化部会、行財政部会の一員として所属し、討議を進めてきたところです。

この間、各種アンケート調査の実施、町民や町職員からの提案募集、まちづくり子ども懇談会の開催、まちづくり講演会の開催、小中学生からの作文、絵画による「未来の浜中町」コンクールなどさまざまな資料と提案収集に努めてまいりました。

各部会ではこれらの資料をふまえ、日頃から感じている浜中町の将来に向けたまちづくりのあり方について討議の結果、以降に示すまちづくり総合シート・Iとしてまとめたものであります。

これはあえて部会間の意見調整をしないまま作成されており、それぞれの部会の率直な意見でありますことをご理解願います。

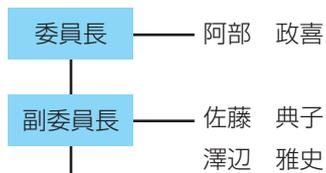
—町民からの意見、提言などからまちづくりの課題を考える—

より住みよい浜中町を実現するために取り組まなければならない主な課題の集約

1. 農林水産物の地場資源を活用しながら、付加価値の向上と地域で消費できる体制をどのように確保してゆくか。
2. 一次産業により発展してきた浜中町の基幹産業を守るため、漁業、酪農業の後継者対策をいかに図っていくか。
3. 地球温暖化の防止策として、風力、太陽光発電など自然エネルギーを活用し、リサイクル、リユースなど再利用による循環型社会をいかに構築していくか。
4. 豊かな自然と景観を守りながら、エコロジー活動を展開し、地域の魅力を高め潤いのある町並みをどう構築していくか。
5. 快適な住環境の整備を図るため、交通網、情報基盤の整備や緊急医療体制・防災体制をいかに充実させていくか。
6. 高齢化社会における福祉施策の充実と、障がい者や生活困窮者に対する暮らしやすい地域社会をいかに構築していくか。
7. 町民の健康を守り、健やかな社会を構築するための地域医療制度の充実と、医療従事関係者育成のための補助制度をいかに構築していくか。
8. 学校の統廃合を視野に入れ、地域文化のあり方、子どもがのびのびと勉強できる教育環境の整備をどう進めるか。
9. 社会情勢、ライフスタイルの変化に対応した学習環境の整備と未来を見据えた人材の育成をいかに進めるか。
10. 健全な財政運営を図るため、よりスリムな行政体系を整え、適正な人事管理と機能的な行政運営をいかに図っていくか。
11. 地域と連携しながら住民と行政が一体となった協働のまちづくりをいかに進めるか。
12. 情報化社会を迎え、社会の基盤である通信システムの高速化に対応したネットワークをいかに構築するか。



◎総合計画まちづくり委員会構成



| | 産業部会 | 保健福祉部会 | 自然環境部会 | 教育文化部会 | 行財政部会 |
|------|----------------|--------|--------|----------------|-------|
| 部会長 | 大野 裕幸 | 山崎 雷司 | 伊東 俊和 | 阿部 政喜 | 安藤 義幸 |
| 副部会長 | 日向よしみ 大矢 賢次 | 藤枝 敦子 | 村田 準逸 | 田畑 秀子 | 松村 嗣弥 |
| 書記 | 澤田 修一 | 渡部 幸平 | 島 卓 | 舟橋 正誉 佐々木武志 | 金澤 剛 |

| まちづくり委員 | | | | |
|---------|--------|--------|--------|-------|
| 産業部会 | 保健福祉部会 | 自然環境部会 | 教育文化部会 | 行財政部会 |
| 大野 裕幸 | 山崎 雷司 | 伊東 俊和 | 阿部 政喜 | 安藤 義幸 |
| 日向よしみ | 藤枝 敦子 | 村田 準逸 | 田畑 秀子 | 松村 嗣弥 |
| 大矢 賢次 | 鈴木 亨 | 坂東 恭典 | 柏木 陽一 | 堀内 幸司 |
| 堀場 真千 | 長内 みさ | 石黒 正敏 | 井上 秀子 | 佐藤 典子 |
| 須藤 豊 | 久野 辰子 | 鈴木 栄子 | 島脇 秀俊 | 大竹 栄子 |
| 笹 誠 | 大山 傑 | 太田 智彦 | 澤辺 雅史 | 佐川 修 |
| 中村 雅人 | | 岩松 邦英 | 吉野 慎一 | 成田 祐一 |
| 梅津 拓巳 | | | 鈴木 達也 | |
| 出口 将人 | | | | |
| 鈴木久名敏男 | | | | |

| プロジェクトチーム委員 | | | | |
|-------------|-------|-------|-------|-------|
| 澤田 修一 | 渡部 幸平 | 島 卓 | 舟橋 正誉 | 金澤 剛 |
| 藤原 真貴 | 埴見 堅 | 吉家 裕明 | 佐々木武志 | 平野 直樹 |
| 久野 義仁 | 高橋麻希子 | 細越 圭一 | 山平 歳樹 | 白川 貴之 |
| 石塚 豊 | 山口ひとみ | 布川 将人 | 村上 薫 | 中山 正教 |
| 中田 昌浩 | | 高野 薫 | | |



「第5期浜中町新しいまちづくり総合計画」策定に係る これまでの取り組み状況（経過）

| 平成20年 | |
|--------|--|
| 4月30日 | 第1回総合計画策定委員会（定例管理職会議・総合文化センター） 「第5期浜中町新しい総合計画策定要綱（案）」について協議 |
| 5月15日 | 町民アンケート調査開始（町自治会配布により配布、回収） |
| 5月22日 | 係長会議の開催（総合文化センター・会議室） 「第5期浜中町新しい総合計画策定要綱（案）」について説明 |
| 6月1日 | 「第5期浜中町新しい総合計画策定要綱」の施行開始 |
| 6月10日 | 町職員からの意見、提案募集開始 募集期間・6月10日から8月31日 応募8件 |
| 6月16日 | 町民アンケート調査回収開始 配布総数2446戸 回収数760戸 回答率 31.07% |
| 7月1日 | 旅行客アンケート調査開始（調査期間7月1日から8月31日まで） 町内宿泊施設滞在観光客を対象に実施 |
| 7月25日 | 総合計画まちづくり委員会委員の委嘱（38人） |
| 8月22日 | 小・中・高校生を対象とした絵画、作文、論文の募集開始 9月1日から12月25日（2学期終了まで） 応募総数・作文、論文258作品 絵画274作品 |
| 8月27日 | 第1回町職員プロジェクトチーム委員委嘱（22人）・進発式 （総合文化センター・会議室） |
| 9月10日 | 第1回まちづくり委員会進発式（総合文化センター・小ホール） |
| 10月23日 | 第2回まちづくり委員会開催（総合文化センター・小ホール） 産業部会・自然環境部会・保健福祉部会・教育文化部会・行財政部会の部員配置 |
| 11月26日 | 総合計画まちづくり委員会・第1回産業部会開催 |
| 11月27日 | 総合計画まちづくり委員会・第1回行財政部会開催 |
| 11月27日 | 総合計画まちづくり委員会・第1回自然環境部会開催 |
| 11月28日 | 総合計画まちづくり委員会・第1回保健福祉部会開催 |
| 12月9日 | 総合計画まちづくり委員会・第2回産業部会開催 |
| 12月10日 | 総合計画まちづくり委員会・第2回自然環境部会開催 |
| 12月11日 | 総合計画まちづくり委員会・第1回教育文化部会開催 |
| 12月19日 | 総合計画まちづくり委員会・第2回行財政部会開催 |
| 12月19日 | 総合計画まちづくり委員会・第2回保健福祉部会開催 |
| 12月20日 | まちづくり「こども懇談会」開催 総合文化センター・小ホール 質問、要望、提案などについて懇談会を開催 出席者小学生13人、中学生6人 計19人 |
| 平成21年 | |
| 1月19日 | 総合計画まちづくり委員会・第3回保健福祉部会開催 |
| 1月20日 | 総合計画まちづくり委員会・第3回自然環境部会開催 |

| | |
|-------|---|
| 1月20日 | 総合計画まちづくり委員会・第3回産業部会開催 |
| 1月22日 | 総合計画まちづくり委員会・第2回教育文化部会開催 |
| 1月26日 | 高校生アンケート調査実施（霧多布高校生を対象） 調査期間1月26日から2月20日まで 対象生徒数・119人 回答数113人 回答率 95% |
| 1月27日 | 総合計画まちづくり委員会・第3回行財政部会開催 |
| 2月5日 | 総合計画まちづくり委員会・第3回教育文化部会開催 |
| 2月10日 | 総合計画まちづくり委員会・第4回自然環境部会開催 |
| 2月16日 | 浜中町出身者等アンケート調査開始（郵送による依頼） 調査期間2月16日から3月15日まで 調査対象抽出数・300人 回答数89通 回答率 29.7% |
| 2月19日 | 総合計画まちづくり委員会・第4回保健福祉部会開催 |
| 2月20日 | 総合計画まちづくり委員会・第4回産業部会開催 |
| 2月27日 | 総合計画まちづくり委員会・第4回行財政部会開催 |
| 3月6日 | 総合計画まちづくり委員会・第5回産業部会開催 |
| 3月6日 | 総合計画まちづくり委員会・第5回自然環境部会開催 |
| 3月12日 | 総合計画まちづくり委員会・第4回教育文化部会開催 |
| 3月26日 | 総合計画まちづくり委員会・第5回保健福祉部会開催 |
| 3月27日 | 総合計画まちづくり委員会・第5回行財政部会開催 |
| 4月9日 | 総合計画まちづくり委員会・第6回産業部会開催 |
| 4月13日 | 総合計画まちづくり委員会・第6回自然環境部会開催 |
| 4月21日 | 総合計画まちづくり委員会・第6回行財政部会開催 |
| 4月22日 | 総合計画まちづくり委員会・第5回教育文化部会開催 |
| 4月27日 | 総合計画絵画展示（総合文化センターロビー） 展示期間4月27日から5月15日まで |
| 6月4日 | 総合計画まちづくり委員会・各部会長会議開催 部会内事業確認会議・シートIについて検討 |
| 6月26日 | まちづくり講演会開催（総合文化センター大ホール） 未来の浜中町作文・絵画コンクール表彰式 講演「描こう未来の浜中町！」 講師S T Vラジオアナウンサー巻山晃氏 聴講者112人 |
| 7月1日 | 第5期総合計画作文（論文）・絵画コンクール入賞者公表 広報7月号にて町長賞・まちづくり委員長賞を作文（論文）の部、絵画の部で紹介 全20人 |
| 7月6日 | まちづくり懇談会（茶内自治会・茶内コミュニティセンター） |
| 7月7日 | まちづくり懇談会（琵琶瀬自治会・琵琶瀬住民センター） |
| 8月20日 | まちづくり懇談会（厚陽部落会・厚陽地区会館） |
| 9月11日 | まちづくり委員会阿部委員長、澤辺、佐藤副委員長より 「第5期新しい総合計画策定に向けての提言書」を町長へ提出 |
| 9月29日 | まちづくり懇談会（姉別地区連合会・姉別農村環境改善センター） |



| | |
|--------|---|
| 10月9日 | まちづくり懇談会（樹徳会・勤労青少年ホーム） |
| 10月12日 | まちづくり懇談会（渡散布自治会・渡散布住民センター） |
| 10月12日 | まちづくり懇談会（貫人自治会・貫人会館） |
| 10月14日 | まちづくり懇談会（奔幌戸自治会・奔幌戸ふれあい館） |
| 10月15日 | まちづくり懇談会（茶内農村連合会・茶内コミュニティセンター） |
| 10月15日 | まちづくり懇談会（榊町自治会・榊町会館） |
| 10月16日 | まちづくり懇談会（一新会・一新会会館） |
| 10月17日 | まちづくり懇談会（火散布自治会・漁村センター） |
| 10月19日 | まちづくり懇談会（浜中東南連合会・浜中東南集会所） |
| 10月19日 | まちづくり懇談会（共和町内会・共和会館） |
| 10月20日 | まちづくり懇談会（茶内第三連合会・茶内第三母と子の家） |
| 10月20日 | まちづくり懇談会（水取場町内会・水取場地区会館） |
| 10月23日 | まちづくり懇談会（仲の浜自治会・仲の浜福祉館） |
| 10月25日 | まちづくり懇談会（丸山散布自治会・丸山散布コミュニティセンター） |
| 10月26日 | まちづくり懇談会（円朱別連合会・円朱別会館） |
| 10月26日 | まちづくり懇談会（新川自治会・新川会館） |
| 10月27日 | まちづくり懇談会（暮帰別町内会・暮帰別福祉館） |
| 10月27日 | まちづくり懇談会（茶内第一連合会・茶内第一住民センター） |
| 10月28日 | まちづくり懇談会（西円朱別連合会・西円朱別農民研修センター） |
| 10月28日 | まちづくり懇談会（浜中市街親交会・浜中農村環境改善センター） |
| 10月29日 | まちづくり懇談会（霧多布中央会・中央地区コミュニティセンター） |
| 10月29日 | 第2回まちづくり策定委員会 基本テーマ・基本構想素案協議（11月20までの点検作業依頼） |
| 10月30日 | まちづくり懇談会（熊牛連合会・熊牛地区コミュニティセンター） |
| 10月30日 | まちづくり懇談会（湯沸自治会・湯沸母と子の家） |
| 11月5日 | まちづくり懇談会（藻散布自治会・藻散布会館） |
| 11月30日 | 第3回まちづくり策定委員会 基本計画素案協議（12月11日までの点検作業依頼） |
| 12月1日 | まちづくり策定審議会委員の委嘱（15人） |
| 12月22日 | 第1回総合計画策定審議会 総合文化センター会議室 第5期総合計画の諮問 |
| 平成22年 | |
| 1月14日 | 第2回総合計画策定審議会 総合文化センター小ホール 第5期総合計画内容審議 |
| 1月26日 | 第3回総合計画策定審議会 総合文化センター小ホール 第5期総合計画答申 |
| 2月8日 | 浜中町議会議員協議会・総合計画基本構想の説明 |
| 2月22日 | 第5期新しいまちづくり総合計画（基本構想）町議会議決 |

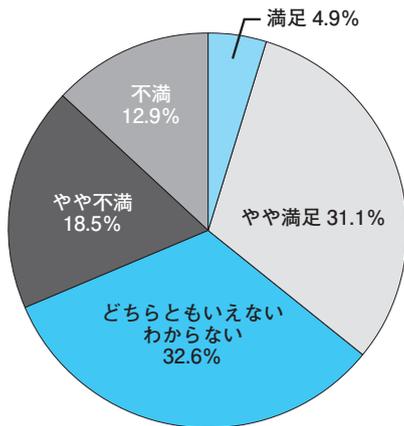
町民アンケート

問1 浜中町の生活に関する、「現在の満足度」と「今後の重要度」(1つ選択)

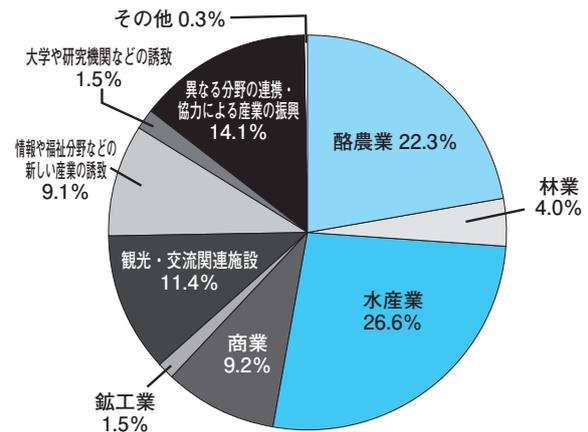
| | 現在の満足度 | | | | | 今後の重要度 | | | | |
|----------------|--------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------------------|----------|-------|
| | 満足 | やや満足 | わからない | やや不満 | 不満 | 重要である | やや重要である | わからない どちらとも いえない | あまり重要でない | 重要でない |
| 1.雇用・就労の場確保 | 20 | 59 | 156 | 176 | 258 | 428 | 106 | 55 | 4 | 2 |
| 2.観光振興に対する取り組み | 37 | 175 | 270 | 132 | 45 | 171 | 212 | 156 | 28 | 11 |
| 3.自然環境 | 151 | 307 | 110 | 66 | 37 | 372 | 132 | 66 | 10 | 5 |
| 4.ごみ処理対策 | 162 | 296 | 96 | 89 | 32 | 368 | 150 | 66 | 9 | 2 |
| 5.交通機関の利便性 | 45 | 133 | 225 | 147 | 129 | 205 | 193 | 163 | 25 | 9 |
| 6.病気予防健康づくり | 79 | 260 | 172 | 105 | 62 | 318 | 176 | 84 | 10 | 4 |
| 7.医療機関の充実 | 17 | 54 | 97 | 190 | 321 | 448 | 94 | 41 | 8 | 2 |
| 8.高齢者・障害者福祉対策 | 30 | 124 | 299 | 133 | 81 | 314 | 159 | 106 | 8 | 1 |
| 9.保育子育て支援対策 | 33 | 155 | 323 | 99 | 52 | 253 | 159 | 162 | 6 | 1 |
| 10.下水道整備・水質確保 | 105 | 273 | 166 | 78 | 48 | 314 | 159 | 100 | 9 | 1 |
| 11.生活廃水処理体制 | 80 | 207 | 252 | 72 | 46 | 272 | 156 | 137 | 11 | 0 |
| 12.下水道整備・し尿処理 | 123 | 227 | 205 | 57 | 54 | 292 | 147 | 124 | 13 | 1 |
| 13.道路・側溝整備 | 41 | 207 | 171 | 158 | 94 | 225 | 209 | 119 | 24 | 5 |
| 14.公園・遊び場整備 | 21 | 111 | 264 | 155 | 113 | 156 | 215 | 172 | 26 | 6 |
| 15.小中高教育環境 | 43 | 181 | 290 | 94 | 61 | 268 | 138 | 169 | 7 | 3 |
| 16.買い物娯楽の場 | 23 | 127 | 161 | 214 | 144 | 152 | 230 | 153 | 33 | 6 |
| 17.消防、防災体制 | 124 | 276 | 189 | 45 | 31 | 328 | 140 | 102 | 7 | 2 |
| 18.交通安全・防犯対策 | 92 | 254 | 253 | 53 | 24 | 273 | 163 | 134 | 6 | 1 |
| 19.役場職員の親切度 | 66 | 238 | 158 | 120 | 97 | 301 | 169 | 106 | 8 | 5 |

問2 農業、林業、水産業、商業、鉱工業、観光関連業の方〔問2-1〕、それ以外の職業の方〔問2-2〕

問2-1 あなたの職業にかかわる町の施策に対する満足度（1つ選択・回答総数：405）

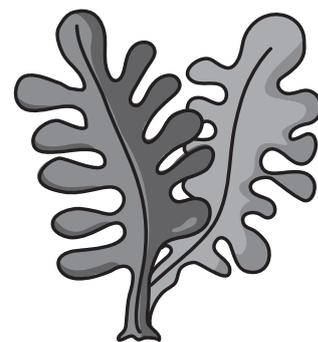


問2-2 浜中町の産業振興について、特にどの分野に力を注ぐべきか
（複数選択・回答総数：722）



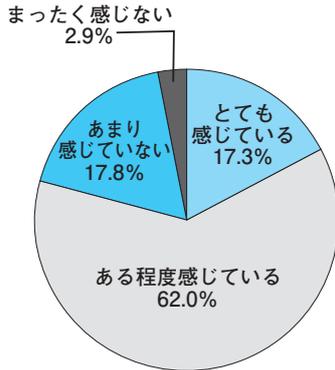
問3 現在の浜中町の印象（イメージ・1つ選択）

| | そう思う | やや思う | さほど思わない | 思わない |
|----------------------------|------|------|------------|------|
| 1. 雰囲気の明るい町である | 22 | 168 | 365 | 100 |
| 2. 町並みや生活環境が整っている町である | 10 | 167 | 350 | 119 |
| 3. 活気が感じられる町である | 6 | 69 | 319 | 246 |
| 4. 個性（特色）がある町である | 27 | 147 | 324 | 153 |
| 5. 互いの連帯感や思いやりがある町である | 34 | 254 | 288 | 84 |
| 6. 町民としての誇りと郷土愛がある町である | 37 | 249 | 293 | 71 |
| 7. 行政と町民が一体となってまちづくりを進めている | 29 | 195 | 309 | 129 |

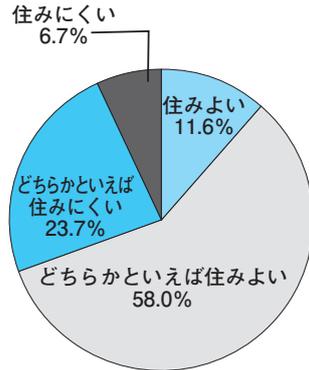


問4 今後の居住意向

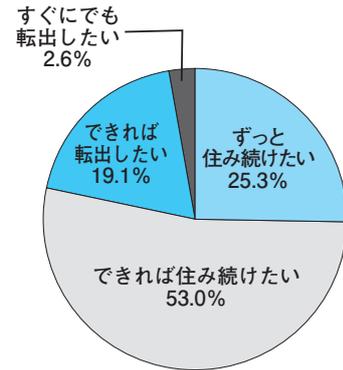
問4-ア あなたは、浜中町に愛着や親しみを感じていますか（回答総数：689）



問4-イ あなたは浜中町を住みよい町だと思いますか（回答総数：700）



問4-ウ あなたは、これからも浜中町に住み続けたいと思いますか（回答総数：703）



問4-エ 上記ウの理由（複数回答・上位5番まで）

○ 住み続けたい理由

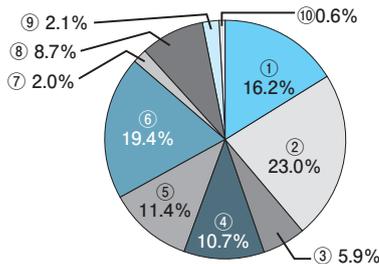
| | |
|---------------------|-----|
| 1.気候や自然環境が良い | 238 |
| 2.近所付き合いや人間関係が安心できる | 219 |
| 3.自分に合う仕事（職場）がある | 186 |
| 4.勤務先（通学先）に近い | 46 |
| 5.商売や事業経営に有利 | 37 |

○ 転出したい理由

| | |
|-------------------|----|
| 1.医療や福祉が未熟で不安 | 96 |
| 2.老後の生活が不安 | 54 |
| 3.買物や娯楽など不便で住みづらい | 40 |
| 4.自分に合う仕事（職場）がない | 27 |
| 5.汽車やバスなど交通機関が不便 | 24 |

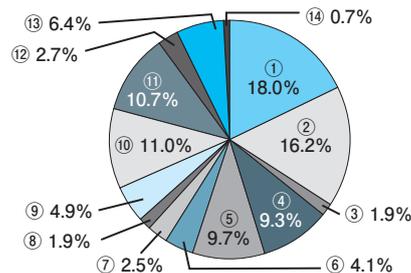
問5 今後の浜中町の姿を考えると、どのような町になってほしいか（複数選択・回答総数：1,925）

- ①. 自然と共生する美しい町（自然が豊かで、環境にやさしい町）
- ②. 農林水産業や商工業などの活力ある産業の町（経済的に豊かな町）
- ③. たくさんの人が訪れる観光と交流の町
- ④. 便利で快適に暮らせる町（生活環境が整った町）
- ⑤. 生活していて安全な町（事故や犯罪、災害などが少ない町）
- ⑥. 健康で安心して暮らせる町（保健・医療や福祉が充実した町）
- ⑦. 教育、文化、スポーツなどが充実した町（生涯学習推進が充実した町）
- ⑧. 住民同士のふれあいが豊かで、郷土への愛着が高い町
- ⑨. 情報化や通信機能などが発達した町
- ⑩. その他



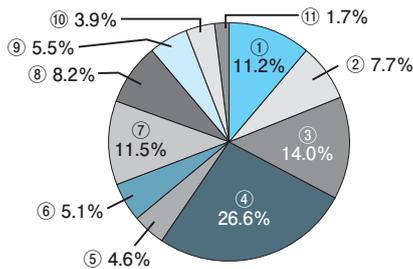
問6 浜中町の観光・交流の振興に向けて、どのようなことが重要か（複数選択・回答総数：1,780）

- ①. 美しい自然景観の保全
- ②. 農業や漁業と結びついた体験型観光の提供や事業の企画
- ③. 観光、交流資源としての地域の歴史・文化の活用
- ④. 観光客を引きつける観光拠点の整備
- ⑤. 宿泊や飲食、物産販売など町のPRができる場の充実
- ⑥. トイレや駐車場など休憩できる場所の整備
- ⑦. 観光ルートの設定と宣伝
- ⑧. 観光案内板や道路標識の整備
- ⑨. 道路整備やバスの便など交通条件の整備
- ⑩. 地域の素材を活用した特色のある料理や土産品の開発
- ⑪. 浜中町らしいイベントや交流企画の充実
- ⑫. 来訪者へのサービス・おもてなしの向上
- ⑬. 町外へ向けた観光PRや観光情報の提供
- ⑭. その他



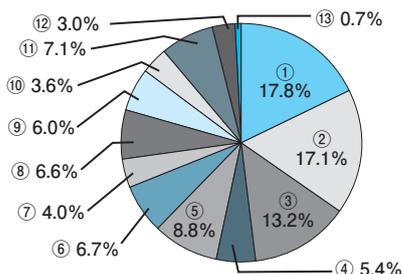
問7 浜中町の少子化対策として、今後どのようなことに力を注ぐべきか
(複数回答・回答総数：1,704)

- ①. 保育時間の延長や祝祭日の保育受入など、保育サービスの充実
- ②. 小学生などの学童保育の充実（放課後児童対策）
- ③. 安心して子どもが遊べる場の整備や公園の整備
- ④. 出産、育児、保育、教育費など経済的負担の軽減
- ⑤. 出産や子育てに関する相談指導体制の充実
- ⑥. 子育て時代の親同士が交流し合える情報機会の提供
- ⑦. 子育てを助け合える地域支援体制づくり
- ⑧. 労働時間の短縮や育児休暇の普及など、雇用労働条件の改善
- ⑨. 子どもを産み、育てやすい住宅の供給
- ⑩. 男性が家事に参加するなどの積極的な参加・協力体制の推進
- ⑪. その他



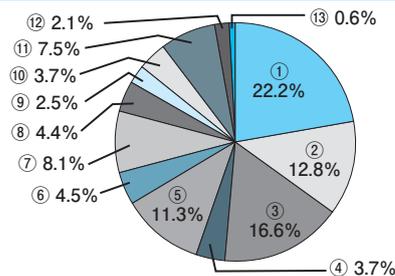
問9 今後、行政サービスや財政運営で、役場が特に進めていくべき項目は何だと思いますか
(回答総数：1,743)

- ①. 住民にわかりやすい効率的な組織、機構づくり
- ②. 職員の資質、能力の向上、人材の育成
- ③. 職員数の削減、給与の適正化
- ④. 住民参画による事業の検討、実施
- ⑤. 実施した事業の評価、見直し（費用対効果の点検、評価システムの導入など）
- ⑥. 助成金、補助金の整理、合理化
- ⑦. 公共施設運営のあり方と自治会への移管
- ⑧. 町有地の売り払いや公共施設の整理合理化、有効活用
- ⑨. 使用料、手数料、受益者負担の適正化
- ⑩. 情報化推進に関する行政サービスの向上
- ⑪. 申請や届出など手続きの簡素化
- ⑫. 情報公開の推進と個人情報保護の徹底
- ⑬. その他

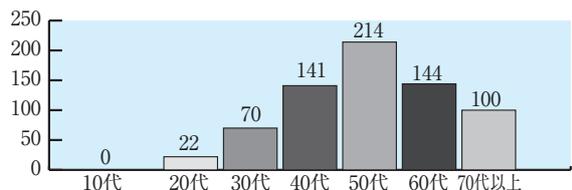


問8 浜中町における高齢者の福祉と生きがいを高めていくために、今後どのようなことに力を注ぐべきか
(複数回答・回答総数：1,909)

- ①. 特別養護老人ホームやグループホームなどの入所施設の充実
- ②. 一時的に高齢者を受け入れてくれる施設の充実
- ③. 寝たきりや一人暮らしの老人世帯を支える住宅介護サービスの充実
- ④. 高齢化や障がい配慮した住宅や地域の環境づくり（段差の解消や手すりの設置など）
- ⑤. 高齢者向けの医療や保健対策（健康づくりや介護予防など）の充実
- ⑥. レクリエーションや学習、スポーツ、趣味活動など高齢者の余暇の充実
- ⑦. 高齢者の能力を活かす生産活動や雇用機会の充実
- ⑧. 高齢者の能力を活かすボランティア活動などの確保や育成
- ⑨. 高齢者と幼児、青少年とのふれあいや交流機会の提供
- ⑩. 高齢社会を支えるボランティアの確保、育成
- ⑪. 高齢社会を支える地域組織の確保、育成
- ⑫. 高齢者の組織活動の促進
- ⑬. その他



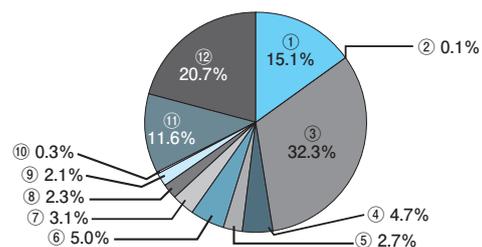
回答いただいた方の年齢構成



上記の内、男性325名、女性319名

回答いただいた方の職業構成（回答総数：663）

- ①. 酪農業
- ②. 林業
- ③. 水産業
- ④. 商業
- ⑤. 金融・サービス業
- ⑥. 製造業・建設業
- ⑦. 団体職員等
- ⑧. 教職員（代用教員、事務官含）
- ⑨. 公務員（臨時職員含）
- ⑩. 旅館・民宿等
- ⑪. その他の職業
- ⑫. 無職

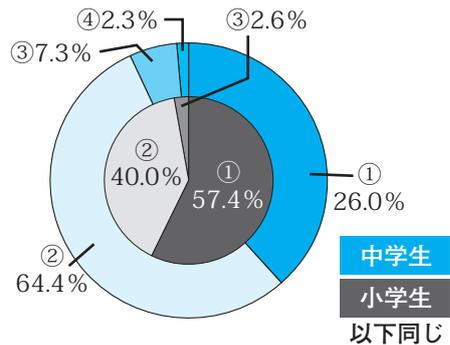


小中学生アンケート

問1 浜中町をどのような町と感じていますか

ア、浜中町が好きですか

- ① とても好き
- ② ある程度好き
- ③ 少し嫌い
- ④ 嫌い



イ、どんな町と感じていますか

| | 思う | やや思う | あまり思わない | 思わない |
|----------|--------|--------|---------|-------|
| 明るい町 | 31.4 % | 47.3 % | 17.9 % | 3.4 % |
| きれいな町 | 23.2 % | 48.3 % | 23.5 % | 5.0 % |
| 元気な町 | 38.2 % | 37.2 % | 20.6 % | 4.0 % |
| 個性的な町 | 29.8 % | 43.2 % | 20.6 % | 6.4 % |
| 思いやりがある町 | 31.2 % | 41.4 % | 23.1 % | 4.3 % |
| 自慢できる町 | 34.1 % | 34.3 % | 24.2 % | 7.4 % |

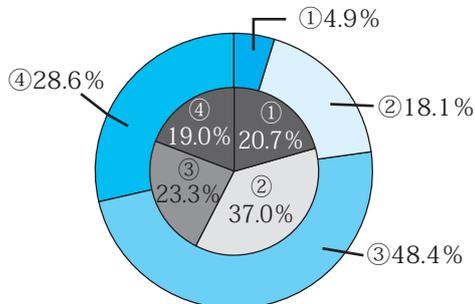
問2 将来どんな仕事がしたいですか

| | 小学生 | 中学生 |
|----------|-------|-------|
| 酪農業 | 12.3% | 4.7% |
| 漁業 | 7.9% | 4.7% |
| 製造業・工業関係 | 4.4% | 3.5% |
| 建設業関係 | 5.3% | 4.7% |
| 商業・飲食業関係 | 9.6% | 12.2% |
| 金融・保険業関係 | 0.0% | 1.2% |
| 観光関係 | 2.6% | 0.0% |

| | 小学生 | 中学生 |
|----------|-------|-------|
| 交通・運輸業関係 | 3.5% | 1.2% |
| 理容・美容関係 | 7.9% | 8.1% |
| 教員・保育士 | 8.8% | 11.0% |
| 警察官・消防士 | 3.5% | 1.7% |
| 公務員・団体職員 | 2.6% | 8.0% |
| その他 | 31.6% | 39.0% |

問3 浜中町にすみ続けたいですか

- ① ずっとすみ続けたい
- ② できればすみ続けたい
- ③ 町外に移りたい
- ④ わからない



問3で転出したい理由

| | 小学生 | 中学生 |
|----------------|-------|-------|
| 進学したい | 19.1% | 24.5% |
| 自分に合う仕事が町内に無い | 34.1% | 24.5% |
| 交通の便が悪い | 4.3% | 1.2% |
| 自然、気候が合わない | 2.1% | 1.2% |
| 医療、福祉が不安 | 2.1% | 3.7% |
| 近所づきあいが嫌だ | 0.0% | 1.8% |
| 買い物不便、欲しい物買えない | 19.2% | 25.2% |
| 趣味、娯楽の場がないから | 4.3% | 9.8% |
| 人が少なくて嫌だ | 10.6% | 3.1% |
| 新しい文化、情報が不足だから | 2.1% | 2.5% |
| その他 | 2.1% | 2.5% |

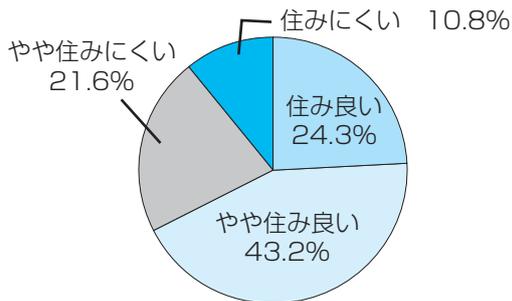
問4 どんな町になって欲しいですか

| | 小学生 | 中学生 |
|-----------------|-------|-------|
| 自然豊かで環境が良い町 | 23.4% | 19.9% |
| 農林水産商工業が盛んな町 | 3.1% | 6.1% |
| 観光と交流の町 | 12.0% | 15.1% |
| 快適で便利な環境が整った町 | 8.3% | 13.4% |
| 災害、犯罪が無い町 | 20.9% | 12.3% |
| 健康で医療福祉が整った町 | 12.6% | 9.8% |
| 教育文化、スポーツが充実した町 | 8.0% | 10.5% |
| 町民が仲良く郷土愛が高い町 | 8.0% | 5.6% |
| 情報通信が進んだ町 | 2.8% | 6.5% |
| その他 | 0.9% | 0.8% |

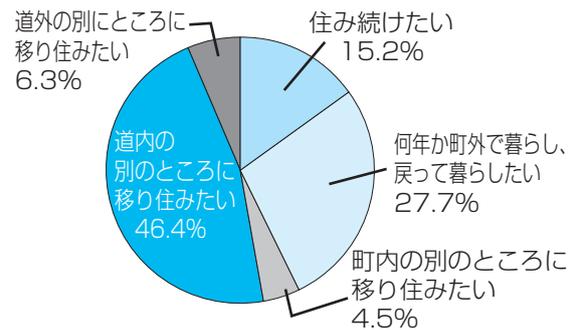


高校生アンケート

問1 住みよい町だと思いませんか



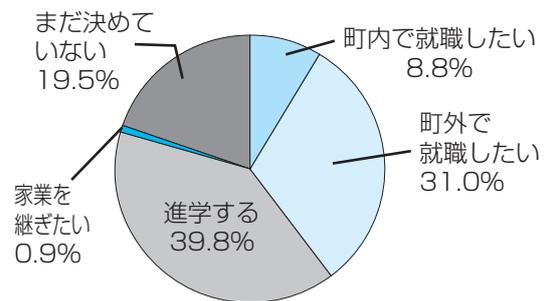
問2 将来も浜中町に住み続けたいですか



問3 問2の1以外の回答理由はなんですか (3つまで)

| 項目 | 回答数 |
|------------------|-----|
| 収入の多い職業につきたい | 27 |
| 自分の力を発揮できる仕事をしたい | 32 |
| 商売事業経営に不利だ | 8 |
| 勤めようと思うところから遠い | 9 |
| 交通の便が悪い | 17 |
| 買い物が不便だから | 50 |
| 環境が良くない | 6 |
| 進学など教育上の問題 | 17 |
| 医療福祉面が不安 | 10 |
| 娯楽余暇の場が少ないから | 27 |
| 自然環境が厳しいから | 1 |
| 親元から離れてすんでみたい | 18 |
| その他 | 1 |

問4 あなたの進路希望は



問5 将来どのような職業につきたいか (2つまで)

| 項目 | 回答数 |
|-------------|-----|
| 農業関係 | 7 |
| 林業関係 | 0 |
| 水産業関係 | 6 |
| 商店、飲食店関係 | 18 |
| 製造業関係 | 5 |
| コンピューター情報関係 | 7 |
| 理容美容関係 | 12 |
| 観光関係 | 4 |
| 金融、保険関係 | 2 |
| マスコミ関係 | 6 |

| 項目 | 回答数 |
|---------|-----|
| 交通運輸関係 | 3 |
| 建築関係 | 3 |
| 公務員 | 18 |
| 教員保育士等 | 7 |
| 医師看護師等 | 15 |
| 産業団体 | 9 |
| 文化創造関係 | 5 |
| 自動車機械関係 | 10 |
| その他 | 18 |



問6 将来の浜中町がどのようになることを望みますか

| 項目 | 回答数 |
|----------------|-----|
| 所得水準の高い町 | 28 |
| 生活環境が良い便利な町 | 35 |
| 医療福祉が充実した健康的な町 | 21 |
| 教育環境が充実した文化的な町 | 6 |
| ゴミ公害の無い自然豊かな町 | 23 |
| その他 | 1 |

問7 休日の自由時間はどのように過ごしているか (3つまで)

| 項目 | 回答数 |
|-------------|-----|
| 旅行 | 1 |
| 日帰りレジャー | 3 |
| 買い物や外食 | 31 |
| 町をぶらぶら | 8 |
| 部活動 | 34 |
| スポーツ活動 | 7 |
| ファミコン等室内娯楽 | 30 |
| 読書 | 17 |
| テレビ | 34 |
| 音楽鑑賞 | 37 |
| 手芸絵画など創作活動 | 2 |
| 地域活動・奉仕活動 | 0 |
| 友達の家遊びに行く | 36 |
| 掃除選択など家事手伝い | 11 |
| 特に何もしないで休養 | 25 |
| その他 | 15 |



町外転出者アンケート

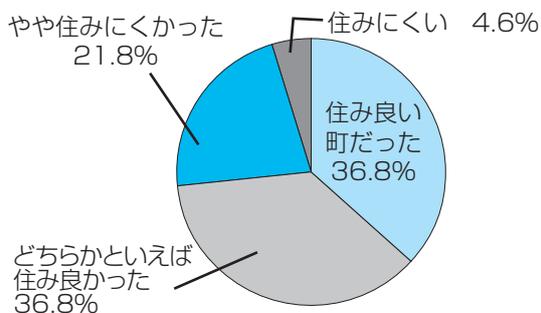
問1 転出のきっかけ（1つ選択）

| 項目 | 回答数 |
|------------------|-----|
| 仕事による転勤のため | 22 |
| 進学のため | 26 |
| 就職のため | 15 |
| 自分の力を発揮できる仕事をしたい | 3 |
| 町内では商売、事業が不利だから | 1 |
| 結婚のため | 5 |
| 医療・福祉面が不安だった | 2 |
| 都会に暮らしたかった | 1 |
| 生活しづらかった | 1 |
| 自然環境が合わない | 0 |
| 浜中町が嫌い | 0 |
| その他 | 11 |

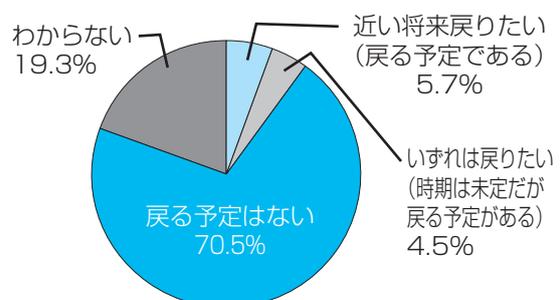
問2 浜中町の印象（1つ選択）

| | そう思う | やや思う | あまり思わない | 思わない |
|-----------------|------|------|---------|------|
| 明るい町だと思う | 10 | 33 | 29 | 6 |
| きれいな町だと思う | 32 | 35 | 13 | 0 |
| 元気な町だと思う | 8 | 25 | 36 | 10 |
| 個性のある町だと思う | 19 | 30 | 27 | 2 |
| 互いに思いやりのある町だと思う | 20 | 44 | 14 | 5 |
| 誇り、郷土愛がある町だと思う | 25 | 40 | 14 | 1 |

問3 浜中町は住み良い町だと思いますか
（1つ選択）



問4 将来浜中町に戻って暮らしたいか
（1つ選択）





問5 浜中町で誇りに思うこと、自慢できること（該当するもの全てに○）

| 項 目 | 回答数 |
|-----------------------------------|-----|
| 湿原に代表される原生花園など天然記念物の存在やNPOの活動 | 69 |
| ルパン三世原作者、モンキーパンチさんの出身地であること | 52 |
| ハーゲンダッツアイスクリームで有名な高品質牛乳の生産地であること | 51 |
| 新鮮さんま「霧鮮」や養殖ウニなど高級食材としての海産物がとれること | 44 |
| 道東海岸線唯一の温泉「ゆうゆ」がある町 | 15 |
| 二度の津波の災害から復興した町 | 39 |
| のどかな田舎で人間性豊かな町民と地域柄の方言など | 32 |
| 犯罪や事故などがあまり無い安心して住める町 | 35 |
| その他 | 4 |

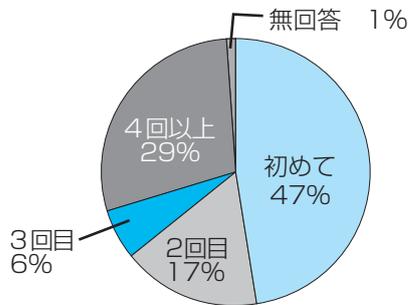
問6 浜中町が今後どんな町になればよいと思いますか（該当するもの全てに○）

| 項 目 | 回答数 |
|-------------------------------|-----|
| 酪農、漁業など1次産業の振興に力を注ぐ町 | 78 |
| 景観を整え、自然を守りながら環境保全に力を入れる町 | 55 |
| 生活環境を整え、公共交通機関の充実などに力を入れる町 | 24 |
| 犯罪や事故、災害などから守られた安心な町 | 23 |
| 高齢者、障がい者、幼児など弱者に対する福祉施策の充実した町 | 47 |
| 文化やスポーツなど地域活動の充実した町 | 22 |
| 医療機関が充実した町 | 43 |
| その他 | 1 |

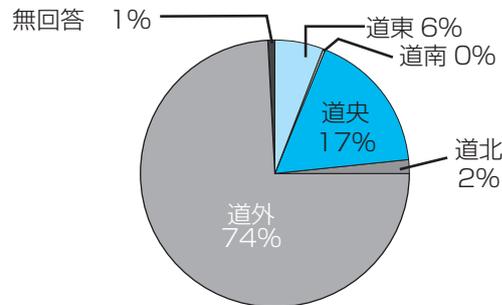


旅行客アンケート

問1 来町は何回目ですか？



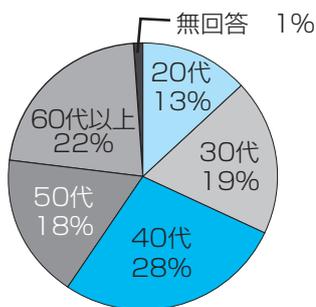
問2 あなたのお住まいは？



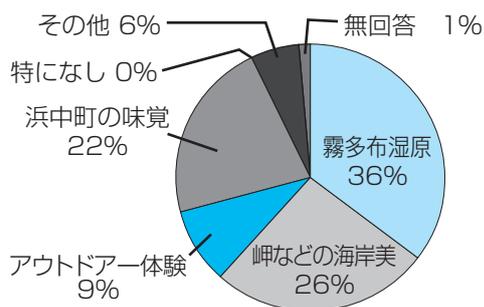
道外客の都道府県内訳

| | | | |
|-----|----|-----|----|
| 東京 | 39 | 福岡 | 2 |
| 神奈川 | 32 | 栃木 | 5 |
| 大阪 | 10 | 埼玉 | 20 |
| 京都 | 6 | 福島 | 5 |
| 千葉 | 13 | 静岡 | 5 |
| 愛知 | 23 | 奈良 | 1 |
| 岐阜 | 8 | その他 | 75 |

問3 あなたの年代は？



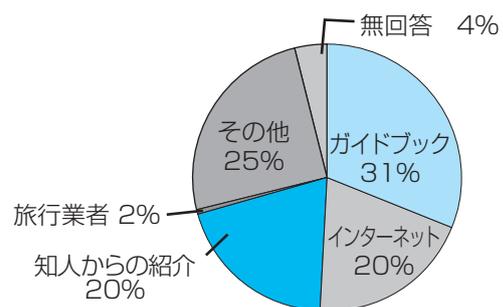
問4 気に入ったところは？（複数回答）



その他の意見

- ・宿、馬、気候、野鳥、ルパン三世、静けさ、人柄、優しさ、鶴が見えた

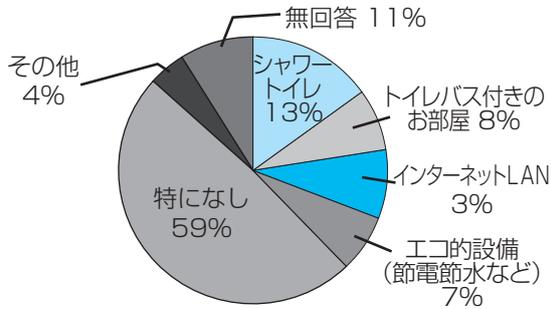
問5 浜中町を訪れたきっかけは？（複数回答）



その他の意見

- ・イベントの手伝い、テレビ、リピーター、自然クラブの縁で、ずっと来てみたかったから、トラストを通じ、仕事、口コミ、センターのガイドさんのすすめ、湿原を見たくて、乗馬、前に住んでいたから、偶然、ムツゴロウさんの本を見て

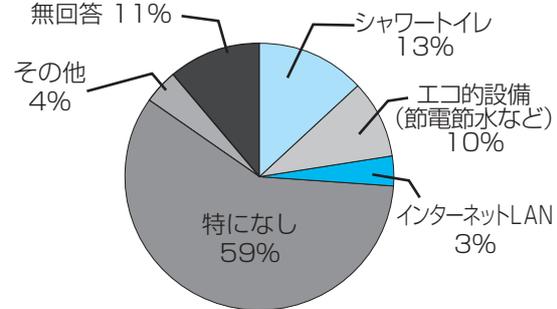
問6 宿泊施設に希望する設備（複数回答）



その他の意見

- ・安全な食事と石鹸、遮光カーテン、カギ、1人でも個室対応、清潔であれば、エアコンを付けて欲しい、このままで良い、洗って使う箸を使用して欲しい、冷蔵庫、景色の良い部屋、浴衣の備え付け、虫が部屋に入らない対策、自転車貸出

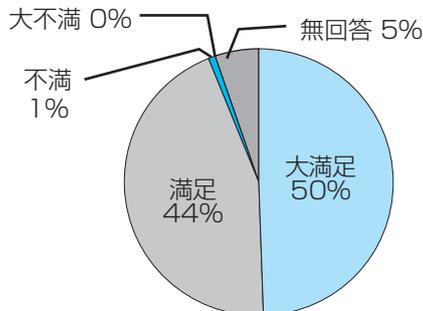
問7 飲食店や公共施設に希望する設備（複数回答）



その他の意見

- ・観察場所の看板をはっきりと、ATM、きれいなトイレ、木道を増やして、洗って使う箸を使用して欲しい、清潔さ、乳幼児用の施設、ネットの使えるパソコン

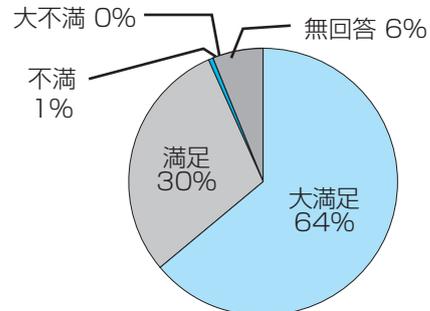
問8 宿泊施設に希望する設備（複数回答）



お気づきの点

- ・カフェ、食事の出来る場所が少ない。
- ・禁煙大賛成。
- ・詳しい飲食店情報が欲しい。
- ・コンビニ探すのが大変だった。
- ・夏用布団があれば。
- ・宿泊施設が少ないのでピーク時は心配。

問9 浜中町の自然について



お気づきの点

- ・秋に来てみたいです。
- ・自然で美的というより、生物や植物の最高の住処である。
- ・来年も訪れたい。
- ・ガスで見えず、残念。次回に期待したい。
- ・アウトドアを充実して欲しい。